

# The Lausanne Film & Music festival in Japan

スイスから来日する、ローザンヌ・フィルム&ミュージックフェスティバルのメンバーに日本のゲストを加え、奈良 cafe sample white room と、大阪 FLOAT で2日間にわたっての音楽と映画のイベント。  
1日目は奈良にてライブイベントを。2日目は大阪にてショートフィルムの上映会を開催します。



## Live Performance

2010 4.17 sat.  
Open & Start / 6:00 p.m.

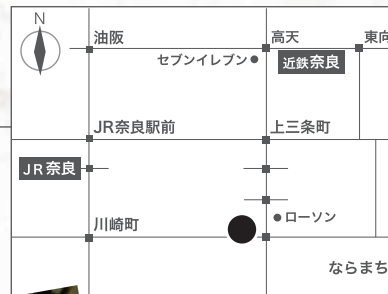
### 場所 〈奈良〉cafe sample white room

〒630-8354  
奈良市馬場町1西栄ビル2階  
<http://sample.sakura.ne.jp>  
<http://samplewr.exblog.jp>  
TEL : 0742-24-2424 (1F cafe)

料金 ¥1,500 / 2日間通し券 : ¥2,000

### 出演

- TOKAGE
- EN PIRE
- Overload Collapse
- a snore
- 長野雅貴 (N.O.N)



## Short Films Exhibition

2010 4.18 sun.  
Start / 7:00 p.m. (Open 6:30 p.m.)

### 場所 〈大阪〉FLOAT

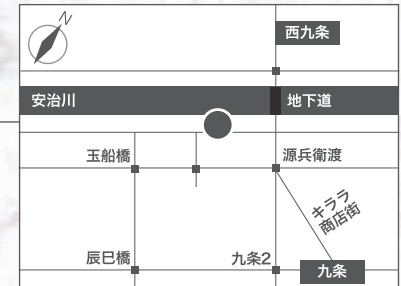
〒550-0026  
大阪市西区安治川2丁目1-28 安治川倉庫  
<http://float.chochopin.net/>  
TEL : 090-9860-2784

料金 ¥1,500 / 2日間通し券 : ¥2,000

### 上映

- Les souffrances d'un oeuf meurtri(1967) / Roland Lethem (ベルギー)
- Thrust in Me(1985) / Richard Kern & Nick Zedd(アメリカ)
- TERROR! (2007) / Ben Rivers(アメリカ)
- Burn(2002) / Reynold Reynolds & Patrick Jolley(アメリカ)
- SURPRISE FOUND FOOTAGE MOVIE(1970-) / (デンマーク)
- 落書き色町(2008) / 平岡香純 (日本)
- ランゲルハンス島 アベバー映画小学校版 (2009) / 宮本杜朗 (日本)

※すべてDVDでの上映となります。



## Lausanne Film & Music festival について

The Lausanne Film & Music festival は、スイス西部の都市・ローザンヌで開催されている国際フェスティバル。

映画と音楽という二つの表現ジャンルを掲げ、ヨーロッパにおいて独自の道を歩んでいる。ニューヨーク・アンダーグラウンド・フィルム・フェスティバルに直接的なインスピレーションを得て運営されているというこの祭典は、それぞれの表現領域をさらに推し進めていこうとする映画監督やミュージシャンのプロモートを行い、

それらの作品を評価を与えていくこと目的としている。

オーディエンスは5日間の開催期間中、メインストリームの映像/音楽表現とは異なる、創造性に富む革新的なプログラムを楽しむことができる。

近年は政府による文化助成を獲得し、より充実した内容のフェスティバルへと発展を遂げている。

## Live Performance : 2010 4.17 sat.

1日目は奈良 sample white room にて、フェスティバル関連ミュージシャンをゲストに迎える音楽ライブイベントを開催。

スイスから来日する TOKAGE、EN PIRE、OVERLOAD COLLAPSE の3組のミュージシャンに、日本から a snore、長野雅貴 (N.O.N) を加えた5組のライブをお送りします。



### TOKAGE :

サウンド。出たり入ったり。すごく影響したり、そうでもなかったり…。

さあ、無我のサウンドスケープへ。楽しめるか、あるいは…。

<http://www.myspace.com/greengoku>

### EN PIRE :

ハーシュ・ノイズデュオ、Sébastien Vigne (aka Schlimmer) と Thibault Walter (aka Schlimmer) による即興演奏。  
<http://www.calque.ch>



### OVERLOAD COLLAPSE :

Nicolas J. Fasnacht と Nikola Mounoud によるユニット。フィードバック、過度の増幅、ディストーション、CPUオーバーロード、バッファ崩壊、コンピュータが生み出すあらゆるサウンド…。

<http://www.myspace.com/overloadcollapse>

### a snore :

映像とノイズ。環境音を取り込みながらミニマルにサウンドを構築してゆく。音や映像による物語性の構築よりも、むしろ事故ったクルマのバンパーのように、剥き出しの美しさ、強度がある。それはコード進行のイリュージョンではなく、現実の連続の沸騰である。

<http://www.myspace.com/asnore>

### 長野雅貴 :

2005年より活動するN.O.Nのギター担当。床に置いたアンプ、機材、小道具などを駆使しつつ楽器を弾く。即興を通じ演奏と音の間にある閉塞した関係を取り壊しにかかる。

## Short Films Exhibition : 2010 4.18 sun.

2日目は大阪 FLOAT にてショートフィルムの上映会。

アンダーグラウンドフィルムの傑作から新鋭作家の作品まで、ディレクター Julien Bodivit 氏が選んだ5つの作品に加え、ライブパフォーマンスと映画上映を組み合わせた「映画体験ショー」というユニークなスタイルで、最新作『プリミ恥部な世界』を発表している平岡香純監督の短編『落書き色町』(ロッテルダム国際映画祭出品作品)と、最新作『屍舟』を公開中の宮本杜朗監督とピカチュウ(あふりらんぼ)による映像作品『ランゲルハンス島』の2作品をお届け致します。

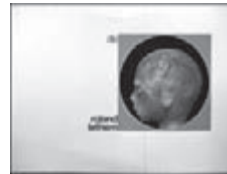
### Les souffrances d'un oeuf meurtri

監督 : Roland Lethem, ベルギー / 1967年 / 14分 19秒

#### Roland Lethem :

1942年・ベルギー生まれの映画監督、作家。

カルトムービーの雄として、ヨーロッパのアンダーグラウンドフィルム界に多大な影響を及ぼす。日本にはほとんどその情報が流通しておらず、今回の上映は極めて貴重な機会となる。



### Thrust in Me

監督 : Richard Kern & Nick Zedd, アメリカ / 1985年 / 8分 7秒

#### Richard Kern :

1954年アメリカ・ノースカロライナ州生まれ。ニューヨークを拠点とする映画監督、作家、写真家。最初に頭角を現したのは80年代ニューヨークのイースト・ヴィレッジにて、リディア・ランチやソニック・ユースなど当時のアンダーグラウンド・ヒーローたちをフィーチャーした、エロティックかつ実験的なフィルムが注目を集めた。

写真家としては、vice magazine や playboy 等で活躍中。

<http://www.richardkern.com/>



#### Nick Zedd :

1958年(または1959年)アメリカ・メリーランド州生まれ。Richard Kern と同じくニューヨークを拠点として映画監督、作家として活躍。

### TERROR!

監督 : Ben Rivers, アメリカ / 2007年 / 23分 50秒

#### Ben Rivers :

1972年イングランド・サマセット生まれ、ロンドン在住の映画監督。90年代のアートスクール時代から実験映画の活動を行う。彼の作品のほとんどは、インディペンデントな体制のもとで制作さ



れ、16ミリフィルムのムービーカメラ・ボレックスを携え撮影が行われる。

また監督業と平行して、ブライトン・シネマテークの運営、上映、巡回上映のプランニング、そしてDVDリリース等に携わっている。現在も多くのプロジェクトが進行中。

<http://www.benrivers.com/>

### Burn

監督 : Reynold Reynolds & Patrick Jolley,

アメリカ / 2002年 / 10分 26秒

#### Reynold Reynolds :

1966年中央アラスカ生まれ。コロラド大学ボルダー校・学部生時代に物理学の学位を取得。

その後、関心がスタジオ・アートに移行し、さらに2年間インディペンデント映画の巨匠・スタン・ブラッケージのもとで実験映画を学ぶ。School of Visual Arts (NY) の美術学修士課程を修了。



Patrick Jolley : <http://patrickjolley.com/>

### SURPRISE FOUND FOOTAGE MOVIE,

デンマーク 70年〜 [16分]



### ランゲルハンス島【アベベ映画小学校版】

映像 : 宮本杜朗 音楽 : ピカチュウ

日本 / 2009年 / 22分

「ピカチュウ現象にやられて脳みそグルグルになりたい」と『屍舟』の宮本杜朗が思ったのがきっかけで産まれたビッカピカ映像!音楽はピカチュウ(あふりらんぼ、MOON♀ MAMA)!今回上映するのは2バージョンある音楽の、ピカチュウによるドラマソロの方のアベベ映画小学校版です!注:気分が悪くなったら目をつぶってください! [www.xxxmtmountainfilms.asia](http://www.xxxmtmountainfilms.asia)



### 落書き色町

主演 : ピカチュウ(あふりらんぼ) 谷内一光 撮影 : 宮本杜朗

監督・脚本・編集 : 平岡香純

日本 / 2008年 / 28分

あべこべのイノセンス!

この女の子たちは、誰のものでもないから、それが悲しくもあり、誰よりも純粋なのだ。

ロッテルダム国際映画祭正式出品/調布映画祭グランプリなど、世界18ヶ国、40の映画祭で上映、受賞。4月25日 渋谷 アップリンクにて、5月29日~6月4日 シネ・ヌーヴォ九条にて公開予定。

